

研究所情報

夏季 通巻26号

編集・発行 長崎県部落史研究所

2003年7月22日

< 部落問題と人権を考える > 講座・2003 が開催される!



キムテヨン
(金泰泳氏・長崎会場)

6月28・29両日、長崎・大村におきまして< 部落問題と人権を考える > 講座・2003 を開催しました。この講座は昨年続き2回目で、両会場で約80人の行政・教育・運動体の皆さまにご参加いただくことができました。私たちの身のまわりには、様々な人権にかかわる問題が横たわっています。今回は、在日外国人特に韓国・朝鮮人問題、そして福岡での人権啓発センターの取り組みをテーマに行われました。

講座では福岡教育大学の金泰泳氏に、「アイデンティティ・ポリティクスを越えて」というテーマで、自らが在日三世として日本に住む韓国・朝鮮人社会の持つ悩み、そして日本社会の差別的な体質についてお話いただきました。またこれまで在日一世・二世の持つ一枚岩的なアイデンティティが次第に多様化していること、毎年一万人もの外国人が帰化しており、日本人=日本民族が壊れつつあり、多民族化する日本社会であることも指摘されました。

講座では、西尾紀臣氏(福岡市人権啓発センター)が毎日新聞社時代北九州支局に配属され、予断と偏見でいっぱいだった自分が識字学級に参加しそこで人生の師に出会い、部落問題へかかわり続けたこと、定年を5年残し退職、福岡市センターの開設に準備段階から参加、「同じやるなら日本一のものに」と情熱を燃やしたこと等お話いただきました。啓発とは「不愼不啓不悻不発」(孔子)を引用し、その重要性を説かれました。またセンターは、現在154団体が登録し人と人とが交流することを大切に「わいわい、がやがやと出入自由の交流室」が置かれ、本年6月現在113,707人の入館者があったとのこと。定期的にラジオで放送されている「心のオルゴール」も流されました。



にしおのりおみ
(西尾紀臣氏・大村会場)

講義内容は、機関誌「もやい第46号」に収録します。ご期待ください。なお、時間が不足し、論議まで至らなかったことをお詫びいたします。

コラム

昨年度、研究所への講師依頼は二九件。うち県外は一三件で、福岡・大阪・奈良・大分・松山・佐賀・熊本などである。出向いていく場合もあるが、お出でいただく事が多い。業種を見ると、行政(8)教育(7)企業(3)宗教(3)研究(5)等である。これをおおまかな内容で見ると、フィードバックが九件、部落史が九件、残りが意識調査等の十一件である。百名以上の研修会や十人程度のそれまで、凡そ一六〇〇名の人たちを対象に研修を行ったことになる。考えてみると、恐ろしいことで、間違ったことを言っていないか? きちんと部落問題に対応しているか? 偏見を育ててはいないか? つい頭の中をよぎってしまう。ご意見、ご感想をお寄せください。

第22回九州地区部落解放史研究集会のご案内

- a) 会場.....福岡県部落解放センター(福岡市博多区千代 1-29-12 092-651-7333)
b) とき.....8月25日(月)13:30~26日(火)12:00
c) テーマ「非人とよばれた人たち」
d) 参加費(資料代含む).....2000円

f) プログラム

【第1日】8月25日 13:00~18:00

基調講演「大坂における非人研究」 中尾 健次(大阪教育大学)

報告 「佐賀領における非人集団の様相」

中村久子(佐賀部落解放研究所)

報告 「『犯科帳』にみられる非人集団」

阿南重幸(長崎県部落史研究所)

・懇親会・夕食 18:30~20:00 各地研究所(会)の紹介など

【第2日】8月26日 9:00~12:00

報告 「内藤藩延岡非人頭平五郎を中心に」

稲森建蔵(宮崎県同教・部落史研究専門員会)

報告 「福岡藩における非人 『博多津要録』『福岡藩御用帳』から」

竹森健二郎(福岡部落史研究会)

主催:九州地区部落解放史研究協議会/福岡県人権研究所

後援:福岡県教育委員会

主要な研修

日程

(7月~9月)

7/17(長崎)

教職員互助会

7/24(長崎)

部落解放県民

共闘

7/26(高知)

カトリック部

落問題委員会

8/3(東京)

全国部落研究

交流会

8/23(佐賀)

人権問題を考

える

8/25(福岡)

九州地区部落

解放史研究集

会

8/27(長崎)

曹洞宗福岡県

宗務所

9/4(長崎)

企業と人権

9/17(長崎)

浄土宗

この他、フ
ィールドワ
ークの依頼
も入って
います。

7月12日
(土)には、
フィールド
ワーク養成
講座を開
催しまし
た。現在、
スタッフ
が4名に
なりました。

第9回全国部落史研究交流会のご案内

1. 日時 8月3日(日)午後1時~4日(月)午後1時
2. 会場 東京都台東商業高等学校(旧弾左右衛門役所跡)(東京都台東区今戸 1-8-13)
3. 参加費 3000円
4. プログラム

【第1日】8月3日(日)13:00~18:00

・開会行事

・分科会 前近代史「旦那場・勤進場をめぐって 地域実態と歴史的性格」

報告 「信濃の近世部落の旦那場」

齊藤洋一(財)信州農村開発史研究所員)

報告 「近世畿内三味聖研究の課題」

木下光生(日本学術振興会特別研究員)

司会 臼井寿光(奈良人権・部落解放研究所)

・分科会 近現代史「府県融和運動の再検討」

報告 「神奈川県青和会の活動について」

大高俊一郎(一橋大学大学院博士課程)

報告 「三重県における融和政策・融和運動」

黒川みどり(静岡大学教育学部教授)

司会 竹森健二郎(福岡県人権研究所)

【第2日】8月4日(月)9:00~13:00

・全体会 「戦国大名の職人編成とかわた」

笹本正治(信州大学教授)

・閉会

お問い合わせは、東日本部落解放研究所(03-5603-1863)まで

(ご参加ご希望の方は、研究所までご一報ください。)

8月佐賀市内で、つぎのような講座が開かれます。概要を示しておきますと、講座「歴史授業『解放令』- 部落にとっての明治維新」杜 光(成章中学校)、講座「矛盾は近代にあり- 部落の貧しさのはじまり、生活の見直し」阿南重幸(長崎県部落史研究所)、講座「総論“部落史の見直し”をめぐって- ポイントは何か」白石正明(佐賀大学教育学部)です。佐賀では、研究所の主催(後援: 県同教・佐賀大学)で、この講座が5回開催されます。今回は4回目、部落問題は近代からという言葉があります。なぜなら、部落差別が社会問題化されたのは、「差別が否定された」明治以降だからです。江戸時代は、総差別化社会だったわけですから、差別することが正しいことだとされたわけです。ところが明治以降はそうではありません。現在、近代の差別問題としての部落問題を様々な領域から解明する研究が行われています。昨今の学校における言葉や落書きによる差別事象の原因を探る意味でも、このような学習は必要だろうと考えます。皆さまもぜひご参加を!

期日: 8月23日(土)13:30~16:30 場所: 佐賀県教育会館(0957-31-7131) 参加費: 800円

「人権問題を考える 一部落史教材化のために」

研究所のホームページについて (URL <http://homepage3.nifty.com/naga-humanrights/>)

これまでに研究所が蓄積してきた部落史研究の成果を収めた出版物を広く紹介するとともに、講演会等への講師派遣やフィールドワーク研修などの啓発活動の報告も行い、研究所が身近な存在と感じられるようにする。また、連絡業務や活動報告の通信範囲の拡大、人権に関する各種情報を提供するためにホームページを開設しました。ホームページは、次の内容で構成しています。

HOME ホームページのメニュー

研究所の概要 研究所の活動内容の概要や所在地を掲載

お知らせ 講演会・研究会や史料解読会などの案内

研究所情報 季刊「研究所情報」の一部を掲載(全文はPDFファイルで提供)

もやい(ながさき部落解放研究) 機関誌「もやい」の各号の目次を掲載

研究所の刊行物 研究所が編集・発行した書籍を紹介

長崎の歴史を歩く 「長崎の部落史を歩く」と「原爆・部落・キリシタン」のフィールドワークを紹介

人権に関する資料 人権に関する資料(条約・法律・宣言、人権関係年表など)のページ

LINK集 人権に関わる全国の関係機関や研究団体等へのリンク集

メール ホームページを閲覧した感想の送信、フィールドワークの申し込み、書籍の注文などに利用できます。

長崎県部落史研究所 2003年5月1日にホームページを公開しました。最終更新日は、7月15日です。

サイト内検索 一覧表示 10 件 検索 あなたは 00000000 人日の訪問者です。

研究所の概要	お知らせ	研究所情報	機関誌「もやい」
研究所の活動内容などや所在地を掲載	講演会・研究会、史料解読会などの案内	「研究所情報」を掲載(全文はPDFファイルで提供)	「もやい(ながさき部落解放研究)」各号の紹介
研究所の刊行物	長崎の歴史を歩く	人権に関する資料	研究所へのメール
研究所が編集・発行した書籍を紹介	2コースのフィールドワークを紹介	人権に関する宣言・条約・法律、年表などを掲載	感想の送信、フィールドワークの申し込み、書籍の注文
LINK集	会員用ページ	更新履歴	
全国の関係機関や研究団体等へのリンク	会員用のページ。閲覧するには、パスワードが必要です。	ホームページの更新履歴を掲載	

人権をめぐる県内の動き | 人権関連トピックス | 最近の出版物

<http://homepage3.nifty.com/naga-humanrights/>
Copyright © 2003 長崎県部落史研究所
このページへのリンクは承認不要です。

(7/18 現在 779件のアクセスがありました。)

7月15日
HPがリニューアル

感想のメール

初めてメールを送信させていただきます。東京で 大学に通っております、 と申します。自分が同和問題を調べてみたいと話をしていたところ、HPのURLを教えていただき今日初めて拝見いたしました。まだ無知なもので、何から調べていいかも分からず困っておりました。宣言や条約などをまとめて見られる内容が何より助かり、自分の家のパソコンの「お気に入り」に登録をさせていただきました。

ホームページに関するメール、届きました。これから会社に出るので詳しくは見えていませんが、かなり濃い内容で充実しているように感じられます。私自身にとって、とてもためになるものです。

難関 Yahoo!(<http://www.yahoo.co.jp/>)に登録されました！

検索エンジンは各種様々ありますが、「100 の検索エンジン登録より Yahoo 登録！」という言葉聞いたことがあるくらい、Yahoo からのアクセスが1番多いようです(他の検索エンジンの7~9倍!)。しかし、Yahoo は非常に厳しい審査を通らないと登録してもらえません。「ヤフー登録」を目標にしていたが、6月に登録されました。他には、「Google(<http://www.google.co.jp/>)」、「BIGLOBE(<http://cgi.search.biglobe.ne.jp/>)」、「excite(<http://www.excite.co.jp/>)」、「So-net(<http://www.so-net.ne.jp/>)」からも検索できます。

はじめてのホームページ作成で不備な点が多々あると存じます。更新の都度、内容を豊かにし、より利便性を高めていきたいと考えています。ご意見やご要望をお寄せ下さい。

最近の受入図書 (は寄贈)

- 『都市下層の社会史』(小林丈広編, 解放出版社, 03.6)
『別冊 東北学』(赤松憲雄・森繁哉編, 東北文化研究センター, 03.2)
『人権の時代をひらく 改革へのヒント』(北口末広, 解放出版社, 00.11)
『部落史50話』(中尾健次, 解放出版社, 03.6)
『証言 部落問題と向き合って』(解放出版社, 98.8)
『土地差別問題の研究』(奥田均, 解放出版社, 03.2)
『近代の奈落』(宮崎学, 解放出版社, 02.11)
『兵庫県水平運動史料集成』(部落解放同盟兵庫県連合会, 02.11)
『和歌山部落解放運動史論』(部落解放同盟和歌山県連合会・(社)和歌山県人権研究所, 03.5)

(定期刊行物)

- 『佐賀部落解放研究所紀要』第20号(佐賀部落解放研究所, 03.3)
『人権問題研究資料』第17号(近畿大学人権問題研究所, 03.3)
『部落解放』519号 特集インターネットと人権(解放出版社, 03.6)
『ヒューマンライツ』No.183 「衡平運動80周年に連帯して」(部落解放・人権研究所, 03.4)
『部落解放研究』第152号 「不登校と人権教育の課題」(部落解放・人権研究所, 03.6)
『こべる』No.124 (こべる刊行会, 03.7)
『人権ふくおか』第3号(福岡県部落解放・人権研究所, 03.3)

(このコーナーは受入図書の一部です。)

研究所刊行図書

発売中

- 『教材資料集「・・・を50分で学習する」』
参加型学習の展開と、「人権」を考える授業
1500円 (B5版, 100頁, 02.5)
『部落問題と人権のいま』 考え・学習する視点
熊本理抄・外川正明・藤澤秀雄著
700円 (A6版, 110頁, 02.10)

セミナー 企業と人権

近年、地域や企業の内外で人権を大事にする活動に積極的に取り組む企業が多くなってきています。反面、同和問題やセクシュアル・ハラスメントなど人権無視や人権侵害の事象が身近なところで起っています。セミナー「企業と人権」は、企業が効果的に人権啓発活動が取り組めるようなプログラムを考えてみました。お忙しい時期かとは存じますが、趣旨に賛同していただきご参加いただきますようお願い申し上げます。

前期日程

03年9月4日(木) 13:20~16:30

長崎県勤労福祉会館

(桜町 095-821-1456)

- 学び 「企業と人権」 田中昭紘(たなか・あきつぐ)
大阪同和・人権問題企業連絡会理事長
(カネボウ株式会社)
学び ワークショップ「『私』のない私」
~ 同調と傍観 ~
学び 「女性の人権を考えるーセクハラやDVなどの視点から」 中田慶子(なかつたけいこ)
「DV防止ながさき」代表

後期日程

03年10月16日(木) 13:20~16:30

長崎県勤労福祉会館

(桜町 095-821-1456)

- 学び 「企業の社会的責任と消費者」 福崎博孝
(ふくざき・ひろたか) 福崎博孝法律事務所
学び 企業における人権研修事例発表
学び 企業内研修のあり方(全体討論)
コーディネーター 石村榮一(いしむら・えいいち)長崎県人権教育研究協議会

参加費:無料

参加お申し込みは(095-826-2585)

長崎県県民生活環境部人権・同和对策室まで

主催 長崎県・長崎市

長崎県部落史研究所

〒850-0048 長崎市上銭座町2番7号 Tel:095(847)8690 Fax:095(847)8696

E-mail anan@sings.jp URL <http://homepage3.nifty.com/naga-humanrights/>